



# 碧南ロータリークラブ週報

第2960回例会 令和2年10月28日(水)

- 会長 岡本 明弘
- 幹事 鈴木 泰博
- 会場監督(SAA) 服部 弘史

2020-2021 年度 国際ロータリーのテーマ

- 例会日 毎週水曜日 12:30
- 事務局 碧南商工会議所内  
TEL<0566>41-1100  
ホームページ: <http://www.hekinan-rc.jp>  
E-mail: info@hekinan-rc.jp
- 例会場 碧南商工会議所ホール  
〒447-8501 愛知県碧南市源氏神明町 90  
FAX<0566>48-1100
- 会報委員 林 俊行・石川鋼勇・牧野勝俊



ロータリーは機会の扉を開く

## ●本日のお弁当

小伴天

## 会 長 挨拶

失礼致します。最初に森田英治さんの奥様、森田雅也さんの御母堂様には、お悔やみを申し上げまして、心よりご冥福をお祈り致します。

さて、日中は秋を感じるような季節になってきました。人の動きも少し増えてきました。最近のコロナの感染状況は、増加要因と減少要因が拮抗するようになってきております。しっかりとコロナ対策をして、ロータリーの活動をしていきたいと思っております。よろしくお願い致します。

続いて、1つ報告があります。10月24日(土)は世界ポリオデーでした。ポリオ根絶に向けて、世界ポリオデーに保健専門家やパートナー団体と共にポリオ撲滅活動の現状について、理解を深める特別プログラムのオンライン配信がありました。「世界ポリオデー End Polio」を見ていただきますと良くわかりますので、よろしくお願い致します。ロータリーは35年間、ポリオとの闘いを先導してきました。その活動によって、2000万人の子供たちが自分の足で歩いています。私たちが毎年行っている寄付が、ここに繋がっていると思います。是非一度、ポリオ撲滅に向けた進展を確認していただきますよう、よろしくお願い致します。

本日の1枚の写真は「第2500回記念例会」です。先週は10年単位で記念事業をご紹介しましたが、今回はロータリーの例会にスポットを当てて、ご紹介したいと思います。この写真は2010年5月12日に鈴木並生会長が衣浦グランドホテルで開催されました第2500回記念例会です。テーマは「第2500回記念例会に奥様とご一緒に～オペラの薫りコンサート～」でした。私も例会に参加しておりまして、確か最初にオペラを生で聴きまして、それから食事をしまして、その後にオペラ歌手の方と一緒に皆さんで歌を歌ったという記憶に残る例会でありました。碧南RCは1959年4月22日が第1回の正式例会になります。平岩慶一初代会長



岡本明弘会長

のきっちりとした例会の運営は今も続いておりまして、良い伝統として残っております。1967年5月14日に三嶋幸平会長が第400回記念例会を名古屋国際ホテルで開催されまして、例会終了後、春の家族会で御園座観劇をされております。1979年5月16日に岡部繁成会長が第1000回記念例会を大正館で開催されております。1989年4月19日に石川八郎右衛門会長が第1500回記念例会を大正館で開催されております。1999年9月29日に加藤丈太郎会長が第2000回記念例会を「生きているすばらしさ」をテーマに女優の松居一代さんをお招きして開催されております。そして、第2500回はオペラ歌手をお招きしての記念例会となっております。現在、碧南RCは創立から61年と4ヶ月経っております。今日の例会が第2960回となります。仮にコロナによる影響がないと想定するのであれば、今年度の最終例会の2021年6月16日が第2985回となります。第3000回記念例会は間近だということを会員の方々に伝えまして、本日の会長告知と致します。

本日もよろしくお願ひ致します。

## 幹 事 報 告

幹事報告をさせていただきます。

- ・ 直前ガバナー事務所より事務所閉鎖のお知らせが届いております。
- ・ クールビズの適用期間は本日の例会で終了となります。次週の例会からはネクタイ、ジャケットの着用をお願い致します。



鈴木泰博幹事

## 委 員 会 報 告

### <出席奨励ニコボックス委員会>

総会員数 65 名 (内出席免除者 15 名の内出席者 9 名) 出席者 56 名	
出席対象者 56 / 59 名	出席率 94.92%
欠席者 9 名 (病欠者 0 名)	

### <ニコボックス>

- 森田 英治君 妻 明美が、10月22日他界しました。脳梗塞により突然倒れ、意識戻らず死亡しました。葬儀は、家族葬で済ませております。
- 森田 雅也君 10月22日に母が亡くなりました。故人の遺志と昨今の事情により家族葬にてとり行わせて頂きました。
- 佐久間克治君 本日、卓話をやらせて頂きます。
- 柴田奈生子君 本日の卓話をさせていただきます。よろしくお願ひします。

### 「私の履歴書」

会員 佐久間克治君



佐久間克治君

改めまして、こんにちは。本日は「私の履歴書」ということで、しばらくお付き合いをよろしくお願い致します。

まず、生い立ちですが、私は1963年11月1日に名古屋市天白区平針で生まれまして、間もなく誕生日でございます。血液型はO型で、2人兄弟の長男でございます。小学校、中学校までは平針、高校は名古屋市立緑高等学校に入学しまして、ここで初めて生活の中心が区外へ移りました。大学は名城大学の理工学部に入社しまして、今年度の幹事の鈴木さんが先輩になります。大学時代はアルバイトを通じた異世代との交流により、色々なことを教えていただきました。

1986年4月にアイシン精機に入社致しました。そして、技術部に配属されまして、そこから17年間、設計をやっておりました。この時初めて生活の中心が市外（刈谷&豊田）へ移りました。そこから異動を通じて、色々な方との出会いがございました。24歳の時にトヨタ自動車の設計部署へ出向になりまして、妻と出会うことになります。41歳の時、課長へ昇格と共に技術部から新豊工場の品質管理部へ異動になり、ストレスで体調に異常が出まして、年に1回は必ず頻脈が起きました。また、味覚障害にもなりまして、過度なストレスは体調に異常をきたすということをも身をもって体験しました。

43歳の時に海外の拠点に赴任することになりまして、家族全員で行きました。ここで初めて生活の中心が国外へ移りました。場所はインディアナ州のシーモアという所で、Aisin U.S.A.という工場の品質管理の部長として就任致しました。文化の違いがありまして、アメリカで住んでいた家の庭の芝生を枯らすと隣の家の人に叱られますので、一生懸命手入れしておりました。郵便は届けてもらうのは日本と同じですが、郵便受けの中に届けたいものを入れてレバーで合図をしておくって持っていくてくれます。いちいち郵便ポストまで行く必要がないということで、便利だなと感じておりました。あと、高速道路が桁違いに広いもんですから、移動手段は車が中心です。ご存知かもしれませんが、高速道路が発達しておりまして、色々な幹線番号がございます。南北に走るのが奇数で、東西に走るのが偶数ということで、ルールで決まっております。環状線は3桁と決まっております、番号からどちらに向かっているのかを判断できると思います。

51歳の時に2回目の海外赴任ということで、単身でメキシコに行きました。ここでは、法人社長として、4年以上やらせていただきましたけれども、一杯一杯になりました。メキシコ人の方々は友達にするなら最高ですが、一緒に仕事をするのは最低だなと感じました。楽しいことは大好きで、特にサッカーはするのも見るのも大好きなので、ワールドカップとかがあると会社に来なくなってしまいます。その対策として、サッカーの試合がある時は会社の食堂を開けまして、でっかいモニターを設置して、サッカーの試合を見せることで、皆来てくれるようになります。あと、近所でお祭りがあると、お祭りに行って、沢山お酒を飲んで、そ

の次の日は会社に来なくなります。そうすると、人に頼るラインが多いので、生産が止まってしまいます。その対策として、週単位で給料を支払っていましたが、一週間連続で来てくれたら皆勤賞ということで、上乘せをしておりました。最も悩んだのが、ルールを忘れやすいということでした。ルールを教えるんですけども、3日経ったらきれいに忘れてしまいますので、土日を挟んでの月曜日は品質不具合などをよくやらかしてくれました。

2019年2月末に日本に戻って参りました。やはり日本語が通じるというのが何よりも良いということを改めて感じました。最近は働き方の変わり目なのかなと感じております。会社も働きがい改革ということで、社長が言っております。その中で「何のために働くんだろう？」ということを変更して見直すタイミングかなと考えております。

最後に故 渡部新八社長の経営十訓をご紹介します。

- ・プラス、マイナスゼロならば人を替えよ。
- ・事あれ主義で年功序列を打破せよ。
- ・減点主義をとるな。
- ・失敗を恐れるな。
- ・可能性が五分五分ならやってみよう。
- ・今儲からぬ仕事ほど、将来に夢がある。
- ・ふたつあわせて2つで割ってはいは両方ともダメになる。
- ・二位主義に徹し、一位を目標に努力しよう。
- ・ムダを省いてぜいたくしよう。
- ・正しい位置におることはむずかしい。

以上でございます。

ありがとうございました。

## 会員 柴田奈生子君

皆さん、こんにちは。私が碧南 RC に入会して、やっと1年半が過ぎました。「ロータリーとはなんぞや。」という右も左もわからない状態の私でしたけれども、皆さんの温かい心遣いでようやく顔が正面から見られるようになりました。最初に入会したのが碧南 RC で本当に良かったと思います。



柴田奈生子君

本日は「私の履歴書」ということで、これまでの経歴を簡単にお話しした後、証券会社の話を少しさせていただければと思います。

1991年に長嶋茂雄さんのCMでおなじみとなりましたセコムに入社し、一般職として普通のOLになりました。

1995年頃にマリンスポーツと一緒にやっていた友人からスキューバダイビングに誘われました。そして、その魅力に取りつかれまして、本格的にやりたいと思うようになりました。最終的にはPADIダイブマスターというインストラクターのアシスタントになるんです

けれども、そこまで一応やったんですが、趣味で食べていくことの難しさを知りまして、断念しました。

その後、2000年頃に愛知県に戻ってきまして、更に世間の厳しさを知りました。知人の勧めもありまして、改めて大学に通うことに致しました。2001年4月に中央大学法学部の通信課程に入学しまして、働きながら6年かかって卒業しました。当時入社したのがIT企業になるんですけども、業務時間が深夜に及ぶようなことも沢山ありました。大学を卒業したいという目的もあったので、給料が高いものを選択してしまい、過酷な環境で働いておりました。この時に私を支えてくださったのが、セコムの創業者である飯田会長の逸話「商いは、飽きないに通じる。根気が必要だ。」で、がむしゃらにセールスしておりました。

その後、当時の日興証券に転職致しました。当時の部長が中央大学の出身ということもありまして、私の経歴に興味を持っていただきことで採用されましたが、母ががんになったということもありまして、入社後すぐに退職することになりました。

2005年によく東海東京証券に入社致しまして、当時は営業サポートとしての契約社員での採用でした。2006年に正社員での仕事をもう1度探したいということもあって、当時の名古屋駅前支店の支店長に申し伝えたところ、その場で社員採用されまして、正社員になりました。その後、今の女性活躍推進法の追い風を受けまして、今日に至ります。

ここからは11月3日の大統領選挙と株式市場ということで、少しお話をさせていただきます。まずはコロナ禍においてFRBが行った量的金融緩和が、株式市場にとってどのような影響を与えたかというのを評価するためにやるのがこちらの図です。グレーの点線がナスダック時価総額対FRB総資産倍数になります。FRB総資産に対して何倍まで株が買われたかということを示しております。2007年6月のリーマンショック前がFRBの総資産に対して5倍まで買われていました。2020年2月のコロナ前の倍率が約3.5倍で、現在が約2.6倍でございますので、時価総額の拡大余地はまだまだあるということでございます。

次に大統領選挙と株価についてです。選挙前なんですけれども、不透明感からVIX指数が上昇しやすく、今朝の段階で約33.35まで上昇しております。選挙後は不透明要因が解消されまして、VIX指数が落ち着くという形になります。なので、10月は下がりやすいということです。

投資とギャンブルは基本的には違います。お金が増えるか減るかというところでは比較されることがありますけれども、本質的に目的と仕組みが違います。ギャンブルは娯楽が目的で、賭け金から主催者の運営費を引いた金額を勝敗に応じて分け合うことです。投資はその会社や国が成長することを目的として資金を集め、対価としての利益を受け取る。全ての商売は安く仕入れて高く売るということで成り立っております。但し、株はあまのじゃくであると一般的に言われております。以上で本日の卓話とさせていただきます。

ご清聴ありがとうございました。

## 次回例会案内

令和2年11月11日

卓話「商品のステージを作る町工場」

(株)田中金属製作所 代表取締役社長 田中和弘氏